

中部標準化懇話会 勉強会部会 議事録

開催日	2023年8月30日(水) 13:30~15:00
開催場所	日本規格協会 名古屋支部 セミナールーム
テーマ及び講師	標準化の基礎 ・規格の作り方と強制力 ・規格の種類と内容(基本規格、試験方法規格、製品規格、プロセス規格) 講師:日本規格協会 標準化アドバイザー 齋藤 春洋様
参加者	12名
作成者	勉強会部会/リーダー 蛭川 充 記
スケジュール	13:30~15:00 講義とディスカッション
報告記	本年度は標準化について3回の勉強会を開催します。 3回は続きの研修で、下記構成の勉強会に致します。 第1回:標準化の基礎 第2回:製品規格のビジネス活用 第3回:活用事例

今回は第1回目 標準化の基礎について学びました。

1. 標準化とは
2. 標準化の定義
3. 近年の標準化傾向
4. 製品・サービスの標準化による長所・短所
5. 標準化と事業戦略
6. 事業戦略における標準化の位置付け(事例)
7. 標準化の活用方法

講義の概要:

・標準化とは、物や事柄の単純化、秩序化、試験・評価方法の統一により、成否やサービスの互換性・品質・性能・安全性の確保、利便性を向上するものであり身の回りに標準化をかつ称したものが多くあります。

長所:市場の創造・拡大、市場の安定、競争領域の限定

短所:参入障壁の低下、価格の低下、非標準化製品・サービスの排除

標準化によって販売は増えますが、他社も入ってきやすくなることがあります。

事業を継続するために製品の優位性を保ちながら販売を増やすための方法として標準化と知的財産の使い分け、オープンクローズ戦略を考える必要があります。

・標準化を進める方法として3つのルートがあります。

- ① 業界団体組織で規格策定をおこなう。(通常ルート)
- ② 制度申請者主体で日本規格協会が支援して規格策定をおこなう。
(新市場創造型標準化制度を利用)
- ③ 民間規格(JSA—S)を利用して規格策定をおこなう。

これらいずれかを利用しながら国内の JIS 化や国際 ISO 化を進めていく。
